

令和8年度 大阪高校春季サッカーワークショップ

期間 令和8年4月11日(土)～令和8年6月7日(日)

大会要項

1 参加資格

- ①令和8年度（公財）日本サッカー協会、大阪高体連サッカーチームに加盟登録した高等学校チーム及び大阪高体連が特に認めた学校チームであること。
- ②選手は令和8年4月以降当該校に在学し、平成19年4月2日以降に生まれた者により編成された単独チームであること。
ただし、選手の出場は、同一競技3回までとし、同一学年での出場は、1回限りとする。
- ③統合の対象となる学校については当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。また、部員不足による合同チームについては、大会参加基準を満たしていれば大会参加を認める。
- ④（ア）転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住等やむを得ない場合は、大阪高体連会長の許可があればこの限りではない。（イ）高体連加盟チームに所属していた選手は他校において6ヶ月間は出場できない。（ウ）転校の有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームに移籍する場合は上記アに準ずるものとする。ただし、この規定ウの適用は当該年度内に限るものとする。
- ⑤4級以上の審判資格を有する生徒が最低2名以上いる学校チームであること。

2 競技規則

- ①（公財）日本サッカー協会制定の競技規則2025/2026による。規律委員会処分内容も含む。（ハンドブックを参照のこと）
- ②選手の交代は5名まで交代できる。試合開始前に交代要員最大9名の氏名を主審に通告しておき、競技が停止しているときに主審の許可を得てから交代する。交代した選手はその試合に再び出場することはできない。
- ③試合中においては、チーム要員及び交代要員は、会場で指定された場所にいること。
- ④ベンチに入ることができる者は、最大20名の選手・および最大10名までのチーム要員チーム補助員のみとする。
- ⑤中央トーナメント1回戦以降試合中の交代回数を、各チーム最大3回とする。（1回に複数人を交代することは可能）ただしハーフタイムでの選手交代は交代回数に含まれない。
- ⑥延長戦が行われる場合、さらに1名かつ1回の交代を行うことができる。（直前の70分間と合わせて最大6名かつ4回の交代が可能となる）延長戦開始前および延長戦のハーフタイムの交代は回数に含まれない。
- ⑦1試合において、各チームの最大1名の「脳振盪による交代」を使うことができる。（再出場なし）その場合は、「通常の交代」の人数及び回数の制限とは別に取り扱われる。相手チームが「脳振盪による交代」を使用した場合は、自チームは追加で1名を交代させることができる。（この場合の交理由は脳振盪であるか否かを問わない）※別紙参照

3 出場停止

- ①本大会において退場を命じられたチーム要員・選手は、本大会の公式試合1試合を出場停止とする。以降の処置については規律委員会にて審議し、常任委員会で決定する。
- ②本大会において2回の累積警告を受けたチーム要員・選手は、本大会の次の1試合を出場停止とする。さらに、2回の累積警告を受けたチーム要員・選手は、本大会における次の2試合を出場停止とする。
- ③次の場合、そのチームの出場を停止する。
 - （ア）教員又は部活動指導員がないとき。（試合開始時刻までに会場責任者に出席を知らせる。）
 - （イ）参加資格に違反したり、不都合な行為のあったとき。（常任委員会が決定する。）
- ④試合開始時刻までに、（公財）日本サッカー協会発行の選手証（写真貼付により、顔の認識が確認できるもの）を会場責任者に提出しない個人は、その試合に出場できない。※選手証とは、（公財）日本サッカー協会のWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものと示す。
新規登録者については、学校長の捺印のある新規登録者大会参加許可証（高体連ホームページ参照）で出場できる。
2026年度のJFA Web登録申請後にプリントアウトした「継続登録申請書」および「追加登録申請書」で出場できない。

4 競技方法

- ①試合時間

日程	試合時間	競技開始時刻
1次予選1・2回戦 (4/11, 12・4/18, 19)	70分 (35分-5分-35分)	① 9:30 ② 11:00 ③ 12:30 ④ 14:00
2次予選1回戦以降(4/25, 26・5/10・5/17)	70分 (35分-5分-35分)	① 9:30 ② 11:10 ③ 12:50 ④ 14:30
中央トーナメント2回戦以降 (5/24～)	70分 (35分-5分-35分)	① 9:30 ② 11:30 ③ 13:30

- ②トーナメントで勝敗が決しないときは、PK戦（ペナルティーシュートアウト）により次回への進出チームを決定する。ただし、5月24日中央トーナメント2回戦からは20分(10分-10分)の延長戦を行う。延長戦でも決定しないときは、PK戦（ペナルティーシュートアウト）により決定する。
- ③試合の前日正午までに、競技部長・会場責任者・相手チーム・審判の4者に連絡することなく、無断で試合を棄権したチームは、厳重なる警告を受けるとともに、今後の公式戦に出場停止の処分を受けることがある。棄権チームがでた場合は、当該試合を5-0とする。
- ④試合開始時刻までに、選手の数が7名未満のときは棄権とみなす。
- ⑤前大会（令和7年度大阪高校総体）ベスト4は中央トーナメント1回戦シードとする。（合同チームは該当しない。）
- ⑥前大会（令和7年度大阪高校総体）ベスト8は2次予選2回戦シードとする。（合同チームは該当しない。）
- ⑦前大会（令和7年度大阪高校総体）ベスト16は2次予選1回戦シードとする。（合同チームは該当しない。）
- ⑧高円宮杯 JFA U-18 サッカープレミアリーグ 2026に出場するチームは、中央トーナメント2回戦シードとする。
- ⑨高円宮杯 JFA U-18 サッカープリンスリーグ 2026 関西に出場するチームは、中央トーナメント1回戦シードとする。
- ⑩高円宮杯 JFA U-18 サッカーリーグ 2026 OSAKA 1部に出場するチームは、2次予選2回戦シードとする。
- ⑪高円宮杯 JFA U-18 サッカーリーグ 2026 OSAKA 2部に出場するチームは、2次予選1回戦シードとする。
- ⑫公営スタジアムで実施される試合については、テクニカルエリアを設置する。
- ⑬1・2位が全国高校総合体育大会に出場する資格を得る。
- ⑭近畿大会（2月開催に変更）出場チームの決定について
春季大会と総合体育大会の結果をポイントにし、出場チームを決定する。なお、ポイントが並んだ場合の優先順位は、（ア）直近（総体）の大会結果（イ）前年度の大会結果（春季と総体の合計）（ウ）フェアプレーポイント（エ）抽選
※シード権に関して不都合が生じた場合は、大会検討委員会で検討し、シード枠を決定する。

5 服装

※選手の用具に関する運用緩和は行わない

- ①各チームはユニフォームを統一し、背番号はできるだけ年間を通じて固定すること。
- ②チームのユニフォーム（ゴールキーパーのユニフォームを含む）のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るもの

のでなければならない。

③予備として異色のユニフォームを用意すること。（用意のない場合は棄権とみなす場合がある。ハンドブック「内規（申し合わせ事項）＊大会運営について」を参照のこと。）

④ユニフォームの背番号は服地と明確に区別し得る色彩とする。（服地が縞柄などであって明確な識別が困難な時には、台地をつける）

6 その他

感染症などによりチームの活動ができない場合は、出場を辞退してもらう。

ハンドブックの諸注意をよく読んで間違いないようにすること。

★会場責任者（運営委員）の先生へ

①事故・問題（退場も含む）があったときは、専門委員長 藤井寺工科高校・村井先生（携帯 090-9144-4117）か、競技部長 西野田工科高校・寺岡先生（携帯 090-7137-7447）まで至急ご連絡ください。緊急時の対策についてはハンドブック「内規（申し合わせ事項）＊大会運営について」を参照ください。

②全試合終了後、直ちに試合結果をプログラム送付時に同封した「試合結果入力方法」を参考にGoogleフォームに入力ください。同時にこちらから電話での確認も行います。また、施設賠償責任保険に関わる各チームの参加人数もフォームに入力ください。記録用紙・審判報告書は調査研究部長（摂津高校・松原先生）までお送りください。

③退場および退場に値する行為（警告2度による退場は除く）があった場合は、審判の先生に「重要事項報告書」も記入していただき、審判の先生で専門委員長 村井先生（藤井寺工科高校 FAX 072-939-0098）と調査研究部長 松原先生（摂津高校 FAX 072-634-1472）まで、FAXで当該試合の翌日中に送付していただくようお願いします。（原票は審判の先生の方で保管してください。）

④大会要項の競技規則③に従って、会場本部（ハーフウェイライン近く）の左右にベンチをご用意ください。ベンチの指定は対戦トーナメント表の上段がピッチに向かい左、下段が右と定められています。

⑤会場設営及び運営に当たり次の点についてお願いします。

（ア）ゴールポストの固定

（イ）メンバー用紙提出に当たり、先発メンバー・交代要員のすべての姓名・ポジション・背番号を明記のこと。

⑥退場及び警告累積2回の選手については、試合当日までに当該校の顧問宛に確認を取ってください。

★審判の先生へ

①審判割当の変更は、3月23日（月）までに長吉高校 柏崎万吉先生にご連絡ください。その際に電話連絡に加えてFAXでも必ず変更内容を送付してください。

【長吉高校 柏崎万吉先生（TEL 06-6790-0700 FAX 06-6700-5106）】

②退場および退場に値する行為（警告2度による退場は除く）があった場合は、「重要事項報告書」も記入し、審判の先生の方で、専門委員長 村井先生（藤井寺工科高校 FAX 072-939-0098）と調査研究部長 松原先生（摂津高校 FAX 072-634-1472）まで、FAXで当該試合の翌日中に送付していただくようお願いします。（原票は審判の先生の方で保管してください。）

③試合開始70分前までに会場に到着（J-GREEN堺会場は運営本部にてIDを受け取る）し、会場責任者と両チームでユニフォームチェックを行う。

★会場でのマナーについて

①応援について、太鼓・ラッパなどの鳴り物の使用は会場校と連絡を取ること。応援のマナーとして言葉遣いに注意をすること。

②最終ゲームの勝利チームは、試合終了後速やかに会場係の先生に申し出て、グラウンド整備・ごみ処理などを手伝うこと。また、公営のグランドを使用する場合は、試合を行うチームが会場の美化に努めること。（自チームの試合終了後に、自分たちが使用した更衣室などの清掃を行なう。）

③各チームの出したごみは必ず持ち帰ること。

④応援の保護者・OB等の車による学校会場校への来場は禁止します。また公営会場での駐車マナーにも注意すること。

⑤公共交通機関利用時の乗車マナーなどに注意すること。

★ユニフォームについて

①対戦校同士のユニフォームが同系色で、レフェリーがジャッジするのが困難とみなした場合、試合で使用するユニフォームをトスで決定する。その際、トスで負けたチームは予備の異色のユニフォームを使用すること。持ち合わせていない場合は棄権とみなす場合がある。

②ユニフォームとしてビブスは使用不可。また、他チームとの貸し借りも不可。

★大会当日に事故・傷害等が発生した場合について

①大会当日に事故・傷害等が発生した場合は、各学校で加入している日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度等をご活用ください。

②試合中などに器物破損等が発生した場合は、専門委員長 藤井寺工科高校・村井先生（携帯 090-9144-41170）までご連絡ください。

★その他

試合結果に関してはインターネットの以下のホームページを参照してください。

大阪高体連サッカーホームページ（アドレス <http://osaka-fa.or.jp/2shu/>）